



2016年 ドリームごよみ 12月

高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム

2016年12月9日発行



2016年11月のご報告



第30回ドリームサロン開催 11月19日(土)

(参加者： 트레이ニー 16名、外部より 11名、ボランティア 3名、職員 6名)

第30回ドリームサロンの第1部では、帝京平成大学院の臨床心理学専攻教授 中島恵子先生より“子どもの高次脳機能障害の理解と対応”の講演をいただきました。第2部は“当事者とともに語り合おう！”で、高次脳機能障害になった原因などを語るトレーニーたちの話は、外部からのお客様の心に響いたようです。

講演後、先生よりいただいたメールをご紹介します



中島恵子先生

「ドリームのリハビリの内容が素晴らしいのに感心しましたあ〜。目的が明確で構造化されており、当事者が主役で運営しているのは、まさしく認知リハです。是非、調布ドリームの取り組みを広めてください。

子どもの高次脳機能障害の話なので、それぞれの年齢で受傷した際にはどのような取り組みが必要か、また学校現場での課題にはどのように対応するか、等、調布ドリームの皆さまにはどうだったかなあ？と思った講演でした。でも当事者の方が積極的に質問してくれたことがうれしかったです。質問しようと思ってもらえたからです。」(抜粋)

司会を務めて【かなさん/トレーニー】

司会を引き受けたものの「どうしたら いいだろうか？」っと思っていました。しかし、実際には司会をさせてもらって良かったと胸を撫で下ろす様な思いでいました。

以前私自身は発達障がいの在る子どもの個別指導をする仕事をしていました。その時には家族の抱える将来への不安やストレスにどの様に向き合って行けば少しでも楽な生活が出来る様に成るのか 其の事ばかりを考えて過ごして居ました。

子ども自身は 或る意味何も分からない俣で生活して行くから大きな問題には成らないと思われませんが、家族の皆さんの抱える不安感にどの様に向き合って行くかは大きな問題です。其の問題を専門とする職員が知恵を出し合う事は、何より重要な事だと願って止みません。



【アンケートより】

●第1部 脳の発達詳しく聞いて新鮮だった(当事者) / 大人との違いや発達の過程など丁寧にご説明頂き理解しやすかった(福祉関係・医療関係)

●第2部 いろいろな人生が聞けて励みになった(当事者)／息子と同じ思いや様子が聞け、これから息子の支えの一つになれば大変うれしい(家族)／元気な時にできていたことが出来なくなり、それがまた出来るようになりたい。今の状態は自信のない状態でその自信のなさから出ていき自信を持てるようになりたいと思えることができました(当事者)／普段の病院の中とは違う雰囲気、集団の中で関わることの良さを知ることが出来ました(医療関係)

木下財団より助成

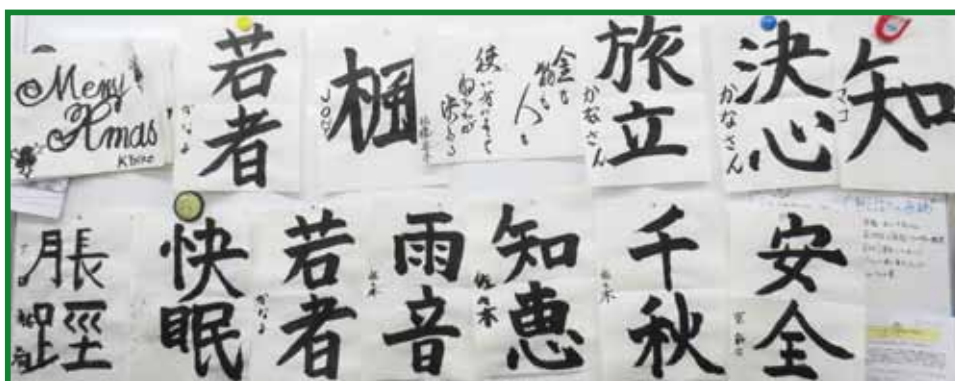
社会福祉法人木下財団様より『既存のオーニングの移設および新規オーニングの設置』のために助成をいただきました。今まで夢市では、強い日差しによる品物の劣化、雨や風の日に商品を表に出せない悩みを抱えていましたが、サイドにも幕が張られたお蔭で一気に解決し、トレイニーともども喜んでます。



書道教室

好きな字を書いてくれるのが嬉しい【れいさん/コーチ 談】

トレイニーの皆さんが好きな字を一生懸命集中して書いてくれているのが、コーチとしてとても嬉しいことです。お手本は季節などを考えて、書きやすい字を選んで用意していますが、中にはこちらが考え付かない字をリクエストしてくれる人もいて楽しいです。



トレイニーの皆さんに、なぜその字を選んだか聞いてみました

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| 「安全」 | 人生も運転も安全ありがたい(しん) |
| 「旅立」「決心」 | 自分が今まで経験してきたこと、自分の今の思い(かな) |
| 「知恵」「千秋」「雨音」 | 特に理由はない(みっ) |
| 「知」 | みっちゃんの真似をしました(まこ) |
| 「脹脛」 | ふくらはぎをリクエストしたが意味はない(オーガ) |
| 「楓」 | 風を感じた。人間にとって木も風も大切(ジョニー) |
| 「快眠」 | 薬がないと眠れないので薬がなくても眠れるように(ぐっさん) |
| 「若者」 | 若いのっていいな～!(にご) |



調布市福祉まつり 12月3日(土)

(参加者:トレイニー 18名、家族・ボランティア 8名、職員 7名)

ぽかぽか陽気に誘われて、調布市役所前は色々な団体の出す食べ物のお店で賑わいました。ドリームは、おしるこ販売(生活訓練が担当)と物品販売(就労継続Bが担当)、歌の発表も頑張りました。家族会も別ブースで初参加し、ホットドッグとコーンスープが完売でした。



グッズメイク

水曜日のグッズメイクの時間にクリスマスカードを作りました。飛び出す工夫があったり、個性的で楽しいカードが出来上がりました。



夢市だより

【えのちゃん/トレイニー】

ハロウィンにつづき! DDクッキーのクリスマスバージョンとして、3種類のシールを作りました。ワンちゃんへのクリスマスプレゼントにどうぞ。



2016年10月25日より1か月間の動き

◆ご見学・ご来所など◆ 11月2日(水):月刊ケアマネジメント記者、取材のため来所見学。10日(木):三鷹市より当事者の方10月に引き続き見学、22日よりご利用開始。11日(金):狛江市より当事者の方、ご家族と共に見学。16日(水)調布市市民活動支援センターコーディネーターの方、みかんさんの編物教室を見学。17日(木):三鷹市より当事者の方2度目の見学、24日よりご利用開始。18日(金):卓球ボランティアご希望の方、卓球プログラムを見学参加。25日(金):社会福祉法人巣立ちの会 野の花より相談支援専門員の方見学。トレイニーのケアカンファレンスのためケアマネ、後見人、相談支援専門員の3名来所。26日(土):ひと・まち社より第三者評価結果報告のため4名来所。29日(火):調布市より当事者の方見学。

◆ご寄付よろしく申し上げます◆ ご寄付の振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」

※通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。またドリームごよみにお名前を掲載させて頂きますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願いします。

◆東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介◆

・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3235-2955 FAX 03-3235-2957

月～金曜日 9時～12時、13時～16時(祝日・年末年始を除く)

・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>

12月の予定 (都合により変更もあります) ボランティア募集中

<生活訓練>

※調布ドリームは日曜・月曜はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
MT: ミーティングの略		火曜日～土曜日: 10時～15時		1	2	3
SST: 社会生活技能訓練		10時: ラジオ体操		パソコン 外出 MT	福祉まつり準備 卓球	福祉まつり
4	5	6	7	8	9	10
		認知リハ 運営委員会	グッズメイク 体操 / 音楽	外出 (マコテ ラス見学)	映画 MT 卓球	絵手紙 料理 MT
11	12	13	14	15	16	17
		SST 当事者会準備	新聞アート 体操	パソコン ゲーム	認知リハ 卓球	イトコサガシ 映画鑑賞「ベイマックス」
18	19	20	21	22	23	24
		料理 MT 書道教室	編物教室 体操 / 音楽	パソコン 大掃除	クリスマス会	絵を描こう 当事者会
25	26	27	28	29	30	31
		ジャズピアノ カラオケ	グッズメイク 一年を振り返って	年末休暇	年末休暇	年末休暇

<就労継続 B 型>

日	月	火★	水★	木★	金★	土★
★「夢市」は火曜日から土曜日まで 10時～15時開店。 ただしプログラムの都合上、午後は閉店となる日があります。				1	2	3
				DDクッキー製造 受注作業 / MT	福祉まつり準備 卓球	福祉まつり
4	5	6	7	8	9	10
		販売&整備/ 運営委員会	DDクッキー製造 SST	外出 (マコテ ラス見学)	販売&整備 卓球	絵手紙 / 販売品制作 販売&整備 / 料理 MT
11	12	13	14	15	16	17
		販売&整備 販売&整備 / 当事者会準備	DDクッキー製造 SST	DDクッキー製造 受注作業 / MT	販売&整備 卓球	販売&整備 映画鑑賞「ベイマックス」
18	19	20	21	22	23	24
		販売&整備 / 料理 MT 販売&整備	DDクッキー製造 / 編物 (販売品製作) SST	受注作業 大掃除	クリスマス会	絵 / 販売品制作 当事者会
25	26	27	28	29	30	31
		販売&整備 カラオケ	販売&整備 一年を振り返って	年末休暇	年末休暇	年末休暇

調布ドリームご利用ガイド

- *活動日: 週5日(火～土)10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- *生活訓練プログラム(定員10名): 卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、新聞アート、書道、イトコサガシ、料理、スポーツ吹矢、カラオケ、ジャズピアノ&映画鑑賞 etc.
- *就労継続 B 型プログラム(定員10名): 『夢市』(犬用クッキーや自主作品の製造販売とリサイクル品等の販売)、パソコン・絵手紙・絵画などにおいて商品の開発、映画上映、レクリエーション(卓球、カラオケ、ゲーム) etc.
- *共同プログラム: 地域イベント参加、ドリームサロン開催、旅行
- *職員: 施設長1名、サービス管理責任者1名、<生活訓練>支援員3名(常勤1名・非常勤2名) <就労継続支援 B 型>支援員2名(常勤1名・非常勤1名) / 職業指導員1名
- *専門資格: 作業療法士1名、社会福祉士1名、精神保健福祉士1名
- *リハビリ講師: (卓球、編物、認知リハ、絵手紙、ゲーム、パソコン、絵を描こう、ジャズピアノ、新聞アート、体操、書道)
- *ボランティア: 家族ボランティア・一般ボランティアが、夢市・編物・卓球で活躍中。(ボランティア募集中)
- *ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。(お住まいの各区市の障害福祉課に申請)
- *障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者(40～65才未満)の方もご利用いただけます。
- *利用料は障害者総合支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- *随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 来年の正月に故郷に帰ってきます。35年ぶりに中学校の同窓会に出席することにしたからです。はたして同級生の名前と顔が一致するでしょうか。忘れてしまった昔の記憶を呼び戻しながら、今からドキドキしています(まさみ)

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分)

TEL/FAX: 042-444-3068

E-mail: info@chofudream.com

代表 吉岡千鶴子



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています